

「関西大学・龍谷大学視察報告」が開催されました

実施報告

日時: 2009年10月12日(月)12:10~12:45

場所: 東海大学湘南キャンパス 8号館3階 チャレンジセンター会議室

司会: 岡田 工(チャレンジセンター准教授) 五十嵐義和(チャレンジセンター推進室 室長補佐)

- 内容:**
1. 関西大学ボランティアセンター視察報告
(高橋 操 チャレンジセンター推進室職員)
 2. 龍谷大学ボランティア・NPO活動センター視察報告
(中西健人 チャレンジセンター推進室職員)
 3. 質疑応答

関西大学ボランティアセンター視察報告

高橋 操(チャレンジセンター推進室職員)

関西大学ボランティアセンターは、2005年、学生生活課内に開設された。外部団体からのボランティアを受け入れ、年間約200件を学生に紹介している。ボランティアセンターには学生スタッフが登録されており、ボランティア参加の呼びかけや学内外のボランティア活動を行っている。学生スタッフのボランティア活動としては、月1回の地域住民との淀川清掃や「明日香村花桃植樹」などがある。

龍谷大学視察報告

中西健人(チャレンジセンター推進室職員)

龍谷大学のボランティア・NPO活動センターでは、ボランティアの受け入れ基準や活動の支援を行っている。ボランティアリーダー育成講座やオリエンテーション合宿、国内研修、海外体験学習プログラムを企画している。学生スタッフは、ボランティアコーディネーターやホームページでの広報活動、「大津祭」や「国際協力コンソーシアム～関西のNGOをつなぐ～」などを企画している。

質疑応答

- Q. 関西大学と龍谷大学を視察先に選んだ理由と、視察の目的は？
- A. 関西地域でボランティアセンターを設置している大学であることから視察先に選定し、外部のボランティア団体とどのような形で連携を図っているかと、学生スタッフがどのような役割を担い、また、大学として学生スタッフをどのように育成しているかを調査することを目的とした。
- Q. 学生スタッフの活動は各大学でどのくらい認知されているか？
- A. 今のところは大々的には認知されていないようである。ボランティア活動に関する授業との連携もこれから展開されていくようである。
- Q. 龍谷大学のボランティアセンターは、大学全体の戦略の中でどのような位置づけをされているのか？
- A. 今後の方向性については何うことが出来なかったが、現在は、センターの活動が徐々に活発化しつつある段階のようである。